

様式1 温室効果ガスの排出量

(団体名：熊本県水俣市)

区分			基準年の排出量	2005年度排出量	中期的なBAU排出量	中期の目標排出量及び削減量	2020年度の目標排出量及び削減量	長期的なBAU排出量	長期の目標排出量及び削減量
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
			2005年	2005年	2020年	2020年	2020年	2050年	2050年
地域の排出総量の推移(計) (1)+(2)+(3)+(4)	a 排出量	t-CO2	238,646	238,646	241,518	162,674	162,674	237,251	117,882
	b 増減率(基準年比)	%		0.0	1.2	▲ 31.8		▲ 0.6	▲ 50.6
	c-1 基準年からの増減量	t-CO2				▲ 75,972			▲ 120,764
	c-2 取組による増減量	t-CO2				▲ 78,844			▲ 119,369
エネルギー起源CO2の部門別排出量	(1) 7) 産業部門	a 排出量	99,100	99,100	#REF!	67,552	67,552	#REF!	48,952
		b 増減率		0.0		▲ 22.3			▲ 31.8
		c 増減量		0		▲ 9,423			▲ 18,656
	イ) 業務・その他部門	a 排出量	54,711	54,711		37,294	37,294		27,025
		b 増減率		0.0		▲ 16.3			▲ 26.2
		c 増減量		0		▲ 8,509			▲ 13,344
	ロ) 家庭部門	a 排出量	33,548	33,548		22,868	22,868		16,571
		b 増減率		0.0		▲ 8.4			▲ 9.4
		c 増減量		0		▲ 7,866			▲ 13,820
	エ) 運輸部門	a 排出量	51,287	51,287		34,960	34,960		25,334
		b 増減率		0.0		▲ 23.1			▲ 31.6
		c 増減量		0		▲ 4,458			▲ 9,759
	オ) エネルギー転換部門	a 排出量	0	0		▲ 29,706	▲ 29,706		▲ 37,713
		b 増減率		0.0		-			-
		c 増減量		0		▲ 29,706			▲ 37,713
	(2) 非エネルギー起源CO2, CH4, N2O	a 排出量	0	0		0	0		0
b 増減率			0.0		-			-	
c 増減量			0		0			0	
(3) 代替フロン等3ガス	a 排出量	0	0		0	0		0	
	b 増減率		0.0		-			-	
	c 増減量		0		0			0	
			基準年の吸収量	現状の吸収量		中期の吸収目標量		中期の吸収目標量	
(4) 森林等吸収量	a 吸収量(t-CO2)	t-CO2	0	0		▲ 18,882	▲ 18,882		▲ 26,077
	b 増減率	%		0.0		-			-
	c 増減量	t-CO2		0		▲ 18,882	▲ 18,882		▲ 26,077

※提案書では排出総量以外を目標としている団体も、総排出量を把握している場合は記入すること。

※④列c-1行には、(①列a行) - (④列a行)の値を、④列c-2行には(③行a行) - (④列a行)の値を記入すること。⑦列についても同様。

参 考

【人口の増減に伴うBAU算定表（水俣市）】

	2005年(基準年)	→	2020年	→	2050年
水俣市推計人口(人)	29,925		24,228		17,000
1人当たり排出量(t-CO2/人・年) 3年間で5%排出増(00～03年実績から)	8.0	基準年から 25%増→	10.0	基準年から 75%増→	14.0
温室効果ガス排出量(t-CO2/年)	238,646		241,517		237,250

様式3 削減見込みの推計

(団体名:熊本市水俣市)

区分			5年間の取組による削減見込み①	中期的な削減見込み②	2020年度の削減見込み③	長期的な削減見込み④	資料番号	
			(t-CO ₂)	(t-CO ₂)	(t-CO ₂)	(t-CO ₂)		
取組方針↓			2013年	・・・年	2020年	2050年		
2-1-① A:環境配慮型暮らしの実践(主に民生部門での取り組み)市民版の環境ISOやごみ分別など、省エネ・省資源、リサイクルを実践し、環境に配慮したライフスタイルを日常化し、クリーンなエネルギーの使用に転換していくことで、大幅な温室効果ガスの削減を目指す。	取組内容↓	小計	7,047		18,163	27,084		
		内訳	産業部門	198		396	595	
			業務・その他部門	3,754		8,509	13,344	
			家庭部門	2,083		7,235	10,565	
			運輸部門	1,012		2,023	2,580	
			エネルギー転換部門	0		0	0	
			非エネルギー起源	0		0	0	
	(a) ごみの減量・高度分別の実施		2,483		3,972	4,469	1	
	(b) 環境ISOのまちづくりの推進		2,054		6,384	8,928	2	
	(c) コミュニティバスと自転車のまちづくりの実施		909		1,818	2,272	3	
(d) 環境マイスター制度		477		954	1,432	4		
(e) エコショップ認定制度		241		1,505	2,922	5		
(f) 環境配慮型暮らしづくりへの支援		883		3,530	7,061	6		
(z) 外的要因による削減								
2-2-① B:環境のこだわった産業づくり(主に産業部門分野での取り組み)産業分野における省エネ・省資源、リサイクルを推進し、クリーンなエネルギーの使用に転換していく。また、市内の先進的な環境技術を活かした新たな産業を導入・実践することで、大幅な温室効果ガスの削減を目指す。	取組内容↓	小計	2,464		13,111	28,539		
		内訳	産業部門	1,516		9,027	18,061	
			業務・その他部門	0		0	0	
			家庭部門	0		0	0	
			運輸部門	453		2,435	7,179	
	エネルギー転換部門	495		1,649	3,299			
	(a) ごみ行政とエコタウンの連携		先述2-1-		先述2-1-①(a)	先述2-1-①(a)	7	
	(b) 事業所版環境ISOの推進		1,241		9,308	18,616	8	
	(c) 地元資源を活用したバイオマスエネルギーの創出		231		769	3,847	9	
	(d) 環境配慮型土木・建設事業システムの確立		105		210	629	10	
(e) 安心安全な農林水産物づくり		392		1,175	2,148	11		
(f) 第2次エコ産業団地開発		0		0	0	12		
(g) 環境配慮型産業づくりへの支援		495		1,649	3,299	13		
(z) 外的要因による削減								

2-3-① C：自然と共生する環境保全型都市づくり（主に自然環境保全分野での取り組み）地域の豊かな自然を守り、自然と共生しながら暮らす中山間地域の住民の取り組みを支援するとともに、市中心部との交流を促進し、全市民に普及させることで、大幅な温室効果ガスの削減を目指す。	取組内容↓	小計		7,187		47,570	63,746		
		内訳	産業部門		0		0	0	
			業務・その他部門		0		0	0	
			家庭部門		142		631	3,255	
			運輸部門		0		0	0	
			エネルギー転換部門		773		28,057	34,414	
			森林吸収部門		6,272		18,882	26,077	
		(a) 新エネルギーの積極的な活用		773		28,057	34,414	14	
		(b) 市民の森づくり		6,188		18,563	24,750	15	
		(c) 市民の憩いの森・公園整備		84		319	1,327	16	
(d) エコハウス集落づくり		142		631	3,255	17			
(e) 水俣の環境地図づくり		0		0	0	18			
(z)外的要因による削減									
2-4-① D：環境学習都市づくり（主に市外の環境意識を開発する取り組み）悲惨な公害をどここの地域でも発生させないために、水俣病の教訓を発信し、本市の環境モデル都市づくりを全世界に波及させるための取り組みを実施していくことで、市外の温室効果ガス削減に貢献する。	取組内容↓	小計		0		0	0		
		内訳	産業部門		0		0	0	
			業務・その他部門		0		0	0	
			家庭部門		0		0	0	
			運輸部門		0		0	0	
		(a) みなまた環境大学		0		0	0	19	
		(b) みなまた環境塾		0		0	0	20	
		(c) 村丸ごと生活博物館		0		0	0	21	
		(d) 国際環境協力事業		0		0	0	22	
		(e) 水俣病資料館の整備と充実		0		0	0	23	
(f) 環境学習の拠点整備		0		0	0	24			
(g) 公害防止・環境研修所の設立		0		0	0	25			
(z)外的要因による削減									
総計	内訳	産業部門		1,714		9,423	18,656		
		業務・その他部門		3,754		8,509	13,344		
		家庭部門		2,225		7,866	13,820		
		運輸部門		1,465		4,458	9,759		
		エネルギー転換部門		1,268		29,706	37,713		
		非エネルギー起源		0		0	0		
		森林吸収量		6,272		18,882	26,077		
		うち外的要因による削減計							
		総計		16,698		78,844	119,369		

様式1の④列、(計)のc行 A	様式1の⑤列、(計)のc行 B	様式1の⑦列、(計)のc行 C
18,882	18,882	26,077